



翳あをばみて御衣黄の咲きにけり

西尾 榮子

樂天志向おどりこ草の踊り出す

安藤 左香恵

仕事順調新じやがの煮ころがし

稲岡 幸子

花に生き花にそむかれ吾が一せ

稲田 敏子

若葉風浴びて心の鍵を解く

大倉 時子

眩しさの日に見失ふ揚雲雀

大西 フジエ

丘は真緑ぽつねんと女人像

沖野 悦子

葉桜や過ぎゆく老いの日々早し

喜安 絹枝

地球儀をかるく回して風薫る

郷田 陽子

うみねこの万羽鳴き合ふ日御碕

清水 スマ子

万緑裡触れ合ふ人の皆優し

高松 志げ乃

啓蟄や真白き船の出港す

富樫 悦子

お喋りに興ずる少女アマリリス

渡部 斗志緒

ゆりの木の花の向うの庁舎かな

大政 こず枝



## 編集後記

◆空梅雨で水不足が心配され、近隣の市では漏水対策が取り沙汰されはじめた直後に、梅雨前線の活発な活動による時間あたり50ミリを超える大雨のため、町内でも120戸の床下浸水を含む被害が発生してしまいました。被災された方には心よりお見舞い申し上げます。

◆今回の浸水は、予想を超える短時間の集中豪雨と、近年の住宅地拡大に伴う市街地の表層水の排水能力不足が原因と考えられますが、市街地拡大による活性化と、浸水を含めた防災対策を両立するための施策が求められます。

◆災害には天災や人災、あるいは両方の複合によるものがありますが、少なくとも人災と言われる部分については、最小限にとどめるよう最大限の努力を行政・議会両輪で推進していきたいと考えます。

